

医学研究実施について

当院では下記の研究を実施しております。この研究は水戸協同病院倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究の対象となる方(または代理人の方)で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合や、この研究に試料や情報を利用することをご理解できない場合は、お手数ですが下記の連絡先までお申し出下さい。

ただし、対象となることを希望されないご連絡が、研究期間以降になった場合には、研究に使用される可能性があることをご了承下さい。
同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【研究課題】

病棟マネジメントにおける「師長ラウンド」の有用性
—患者発言の感情分析による課題の可視化—

【研究計画の概要】

○目的

我が国では少子高齢化の進行、そして医療の高度化や国民意識の変化によって、医療・介護ニーズは増大するだけではなく、多様化・複雑化も進んでいる。こうした変化に対して日本看護協会では、看護師長の役割は、担当部署における「看護サービスの責任者」として、安全で質の高い看護を提供し、組織目標の達成を牽引すること」と定義している。病棟師長は直接ケアには従事しないが、病棟スタッフが行う看護実践を通して提供されるケアへの責任を果たすことになる。そのため、病棟師長は、病棟ラウンドによって直接患者と対峙し、患者の状態やニーズを直接把握し、提供されている看護ケアの質や安全性を評価する必要がある。師長が病棟ラウンドを実践することで、患者満足度向上や、職務満足度向上にも効果的であることも報告されている。これらのことから、病棟ラウンドで聞かれた患者の声を分析し、病棟運営上の課題の抽出と改善における有用性を明らかにするとともに、今後の病棟看護に役立てたいと考えた。

○研究期間

倫理審査後～2026 年 12 月末

○対象となる方

2025 年 11 月～2026 年 12 月末まで4西病棟に入院していた患者

○研究に利用する試料、情報

入院患者を対象とした看護師長ラウンドにおいて、患者から直接寄せられた意見・要望・発言内容（記述データ）
なお、これらのデータは特定の個人が識別できないように匿名化された状態で分析に用いる。

○倫理的事項

倫理審査委員会にて審査され承認を受ける。本研究で使用するデータに個人情報には含まれないが、個人情報およびプライバシーを保護し対象者が特定されないように配慮する。また、使用する USB は厳重に管理し、データは本研究以外では使用しない。

○その他

研究に関しての費用や謝礼金等の発生はない。また、開示すべき利益相反もない。

【問い合わせ先】

水戸地域医療教育センター・水戸協同病院 4 西病棟
研究責任者 ： 渡邊 智美

電話:029-231-2371(代)